

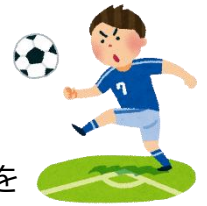


らいぶらいい



倉吉北高図書館
2022.12.12

WORLD CUP QATAR 2022



予選リーグでは、苦しい組み合わせと言われていた日本ですが、見事1位通過を果たしました。決勝トーナメントではクロアチアと対戦、1-1の引き分け、PK戦1-3で敗退となりました。でも、今回のワールドカップで快進撃を見せてくれたサムライブルーたちは、日本中に元気をくれたことは間違いないですね。

図書館で展示中!

サッカーの本

- 「ウチダメンタル心の幹を太くする術」内田篤人著 幻冬舎
- 「日本男児」長友佑都著 ポプラ社 「心を整える」長谷部誠著 幻冬舎
- 「察知力」中村俊輔著 幻冬舎 「カズのまま死にたい」三浦知良著 新潮社
- 「サッカールールブック」三村高之著 学研 「野人伝」岡野雅行著 新潮社



倉北 よく読まれた本ベスト10

2022.4.1~2022.12.1

1	君を愛したひとりの僕へ	乙野四方字
2	カゲロウデイズ	じん(自然の敵P)
3	また、同じ夢を見ていた	住野よる
4	5分後に戦慄のラスト	エブリスタ編
5	青くて痛くて脆い	住野よる
6	ヒロイン育成計画	香坂菜里
7	劇場版 ONE PIECE STAMPEDE	尾田栄一郎原作
8	心霊探偵八雲 赤い瞳は知っている	神永学
9	イチバン親切な和食の教科書	川上文代
10	真夏の方程式	東野圭吾

今年度1, 2学期で一番よく読まれた(貸出回数が多い)のは乙野四方字の「君を愛したひとりの僕へ」でした。この本は「僕が愛したすべての君へ」という本と対になっています。もちろんどちらか一冊でも良いのですが、2冊読むと複雑さが増して面白さも2倍です。最近、スピンオフとして「僕が君の名前を呼ぶから」が出版されました。

ちなみによく読まれた人気作家は...



- 1位:住野よる
- 2位:東野圭吾・西尾維新・尻良ゆう
- 3位:神永学・綾辻行人・ゆいっと

住野よるは、高校生のハートをつかんでいて、ずっと人気です。東野圭吾はミステリー小説の筆頭ですし、尻良ゆうも高校生が共感する内容が多く、特に女子からの支持が厚いですね。

新着図書



分類	本の題名	著者など
031	現代用語の基礎知識 2023	自由国民社
304	文藝春秋オピニオン 2023年の論点100	
366	少女のための海外の話	三砂ちづる
369	福祉・介護の資格と仕事 やりたい仕事ができる本	梅方久仁子
498	気象病ハンドブック	久手堅司
726	宇宙兄弟40・41	小山宙哉
726	愛すべき娘たち	よしながふみ
726	借りぐらしのアリエッティ	宮崎駿脚本
726	ハウルの動く城	宮崎駿脚本
783	イチローの流儀	小西慶三
913	美少年蜥蜴（光編）（影編）	西尾維新
913	美少年M	西尾維新
913	僕が君の名前を呼ぶから	乙野四方字
913	バケモノの子	細田守
913	新！店長がバカすぎて	早見和真
913	ショートケーキ。	坂本司
913	晴れ、時々くらげを呼ぶ	鯨井あめ
913	掬えば手には	瀬尾まいこ
913	栞と嘘の季節	米澤穂信
913	流れる星をつかまえに	吉川トリコ
913	その意図は見えなくて	藤つかさ
913	後宮の烏	白川紺子
914	ははがうまれる	宮地尚子
929	おばあさんが帰ってきた	キム・ボム
953	夜の少年	ローラ・プティマツヤン
E	戦争が町にやってくる	ロマナ・ロマニーシン他



作家紹介



しげまつ
重松

きよし
清

重松清の小説は家族を描くことをテーマとしていて、優しい気持ちになれたり、熱いものがこみあげてきたり。次々と話題作を発表しています。

1963年岡山に生まれ、出版勤務を経て作家となる。
1991年「ビフォア・ラン」で作家デビュー
1999年「ナイフ」で坪田譲治賞、「エイジ」で山本周五郎賞を受賞
2001年「ビタミンF」で直木賞を受賞
その他数々の賞を受賞しており、現在も執筆活動に専念中。

図書館にある作品

「きよしこ」
「せんせい。」「十字架」
「流星ワゴン」「卒業」
「きみの友だち」
「トワイライト」ほか